

NORMAN®

ハニカムエコスクリーン

パーチカルタイプ、パーチカルタイプ〈ツイン〉

取扱説明書

このたびは、当社商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。**お読みになった後は、大切に保管してください。**

安全上のご注意（必ずお守りください）

本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用いただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取り付けの前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願いいたします。

■ 表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告

製品の取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

注意

製品の取り扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。

製品の取り扱いにおいて、その行為を「禁止」する内容です。

製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する内容です。

取り付け上のご注意（取り付け前に必ずお読みください）

警告

付属のブラケット取り付けネジは木部用です。木部以外の下地（石膏ボード等）には使用しないでください。

注意

本書に記載されているブラケット取り付け数量と取り付け位置は必ずお守りください。本体が落下し、ケガをしたり物を破損する恐れがあります。

注意

設置作業の際には、作業範囲内に破損の恐れがあるものや、作業の妨げになるものがないことを確認の上、作業環境の養生準備を確実に行ったうえで設置作業を行ってください。

注意

●本製品は室内用です。屋外へは取り付けないでください。

●高温、多湿の条件（サウナ・給湯器近く・ボイラー室等）への取り付けは絶対におやめください。

注意

●製品は、左右平行（水平）になるように取り付けてください。設置前の操作は控えてください。製品設置前に操作を行うと、製品本来の設定や機能が正常に動作しなくなる可能性があります。

使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

警告

●無理な操作や乱暴な取り扱い、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあり、ケガや物を破損する原因となります。

●製品に物を吊り下げたり、ぶら下らないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあり、ケガや物を破損する原因となります。

注意

●火のそばでのご使用は絶対におやめください。

●強風の時は、必ず窓を閉めるかスクリーン本体を畳んだ状態にしてください。製品の破損や思わぬ事故の原因につながる場合があります。

●昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。また、操作の際は範囲内に人がいないことを必ず確認してください。

製品全体図及び部品名称、付属部品

パーチカルタイプ

パーチカルタイプ〈ツイン〉

付属部品イメージ ※ 付属品は同梱の付属品ボックスに収納されています。ボックスは2種ございますので漏れのないようご確認ください。

部品の用途	部品名	19mmネジ	38mmネジ	51mmネジ	63.5mmネジ	
	取り付けタイプ	窓枠内付け (窓枠天井付け、鴨居付け※1、浅天井付け、カーテンボックス付け)	窓枠正面付け (窓枠天井付け、鴨居付け※1、浅天井付け、カーテンボックス付け)	壁面付け (スペーサー1連使用時)	壁面付け (スペーサー2連使用時)	壁面付け (スペーサー3連使用時)
部品の用途	部品使用箇所	床固定ブラケット	ブラケット 床固定ブラケット	ヘッドレール ブラケット 床固定ブラケット	ブラケット 床固定ブラケット	ブラケット 床固定ブラケット

付属部品の数量
【窓枠天井付け、浅天井付け(鴨居付け※1)、カーテンボックス付け】

製品幅 (mm)	内付け用スペーサー (片面両面テープ付き)	38mmネジ	床固定ブラケット	床固定ブラケット19mmネジ			52mmボルト	ランナー
				左寄 / 右寄	中央寄	スプリット/ツイン		
～990	2	2	左寄/右寄: 1 中央寄: 0 スプリット: 2 ツイン: 2	1	0	2	左寄 / 右寄: 1 中央寄: 2 スプリット: 2 ツイン: 2	※2
991～1676	3	3		1	0	2		
1677～2362	4	4		1	0	2		
2363～	5	5		1	0	2		

【正面付け、壁面付け】

製品幅 (mm)	ブラケット	床固定 ブラケット	ネジ			壁面付けに生じる部品		52mmボルト	ランナー	
			左寄 / 右寄	中央寄	スプリット/ ツイン	ブラケット スペーサー	ブラケット スペーサー (床固定ブラケット用)			
～990	2	左寄/右寄: 1 中央寄: 0	5	4	6	2	左寄 / 右寄: 1 中央寄: 0	左寄 / 右寄: 1 中央寄: 2 スプリット: 2 ツイン: 2	※2	
991～1676	3	スプリット: 2 ツイン: 2	7	6	8	3	スプリット: 2 ツイン: 2	スプリット: 2 ツイン: 2		
1677～2362	4		9	8	10	4				
2363～	5		11	10	12	5				

※1 鴨居付けの場合、内付け用スペーサーは使用せず、直接取り付けてください。

※2 生地種類/セルサイズ/寄るタイプ/製品幅により、ランナー個数が設定されます。

※3 表のブラケットスペーサーの数量は、1連の場合です。2連、3連の場合は、ブラケット数x2、x3の計算でスペーサー付属数量の計算ができます。

※4 仮止め用両面テープは、1個のブラケット、ブラケットスペーサーに対して1枚ずつ入っています。

取り付け手順

外箱・製品の確認 → 取り付け部品の設置 → 本体の取り付け

外箱にへこみ、キズがないか確認をしてください。外箱に損傷がみられる場合は、該当箇所を撮影し、製品や付属品に傷がないか確認をお願いします。特に箱に問題が無ければ、製品本体にキズがつかないように開梱し、下記付属品がそろっていることをご確認ください。

・スクリーン本体 ・付属品ボックス ・取り扱い説明書 ・保証書 ・オプションアイテム(※) ・オプション付属品(※) ※オプションを選択した場合のみ
取り扱い説明書に従い、付属品ボックス内のパーツ数量を確認します。

1 取り付け部品の設置

窓枠天井付け、浅天井付け（鴨居付け）

カーテンボックス付け

1. 内付け用スペーサーの両面テープがついている面のシールをはがし、ネジ穴に合わせあらかじめ貼り付けます。

2. 38mmネジを使用し、窓枠上部設置面にヘッドレールを締め固定します。

鴨居付け設置位置の確認

※ 鴨居への取り付けには基本的に問題ありませんが、必ず下地の有無や強度を確認してください。

※ 鴨居付けの場合、内付け用スペーサーは使用せず、直接お取り付けください。

窓枠正面付け（窓枠の正面に取り付け）

壁面付け（窓枠上の壁面に取り付ける場合）

3個以上の場合は等間隔に

70~90mm

70~90mm

等間隔

等間隔

70~90mm

ヘッドレール

■ 最初に両端のブラケット取り付け位置を決めます。ブラケットをヘッドレールの両端部から約70~90mm内側に両面テープで仮止めしてください。各ブラケットが左右平行(水平)になるようにして、付属のネジでしっかりと固定してください。

■ ブラケットを3個以上使用する場合は、中間のブラケットの位置が等間隔になるようにしてください。

2 ヘッドレール/スクリーン本体の取り付け

窓枠天井付け、浅天井付け（鴨居付け）、カーテンボックス付けの場合、③から始めてください。窓枠正面付け、壁面付けの場合、ヘッドレールをブラケット手前のツメに引っ掛けてから、奥側にカチッと音がするまで押し込んでください。

ヘッドレールの取り付け

① ブラケット手前のツメにヘッドレール本体を引っ掛けます。

② ①の所をひっかけたまま本体奥側に上に押しこみます。

③ ラジオペンチなどで生地上部のクリップを支えながら、ランナーを取り付けます。
※ 納品時、ランナーは製品同梱の付属品ボックスに収納されています。

④ ヘッドレールにスクリーン本体の固定レールをはめこみます。

製品の室内側(正面)

製品の裏側

ヘッドレール部設置完了イメージ図

ご注意ください 図⑨まで生地のコードを解かないでください。

固定レール

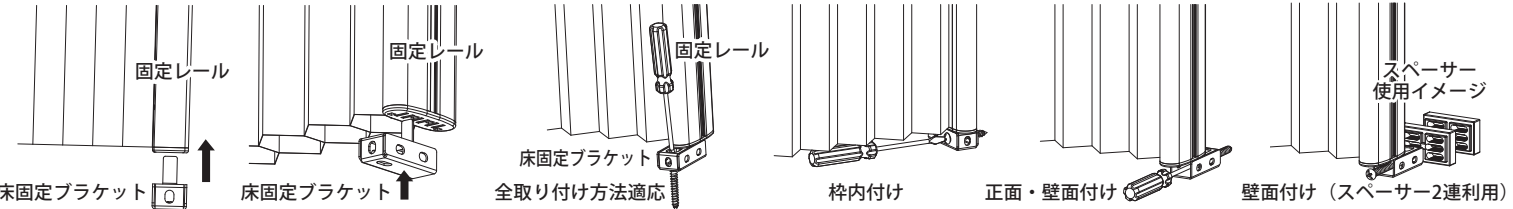
固定レール

固定レール

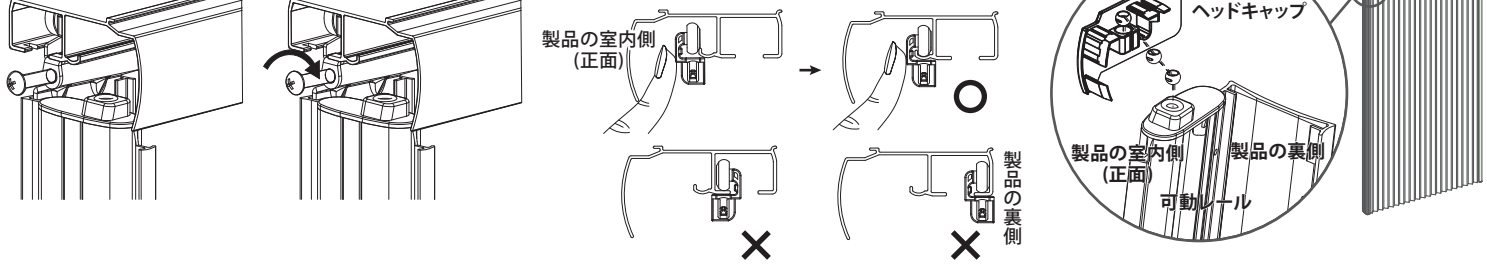
1

2

- ⑤ 床固定ブラケットを固定レールの差込口に差し込みます。
- ⑥ 固定レールに付けた状態で、床固定ブラケットを取り付けます。
取り付け方法・設置環境により、ネジを打つ方向は調整可能です。



- ⑦ 52mmボルトを使用し、ヘッドレールに可動レールを固定し、取り付けます。
- ⑧ 製品正面からランナーをヘッドレールに設置します。生地を傷めないよう、生地を束にして支えながらランナーをヘッドレール正面溝部に押し込んでください。ランナーがはまったらランナーを移動させながら、同様の手順ですべてのランナーを設置します。
- ⑨ 可動レールのコードを解き、コード端のビーズをヘッドキャップに挟み固定します。

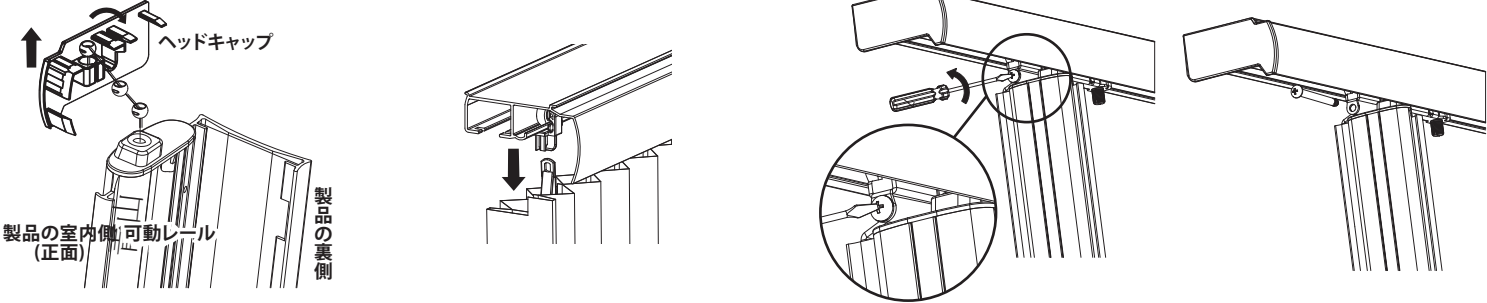


警告 製品本体を取り付けるときは、本体がブラケットにしっかり固定されているかを必ず確認してください。取付が不完全ですと製品が落下して、ケガや周辺物破損の原因となる恐れがあります。

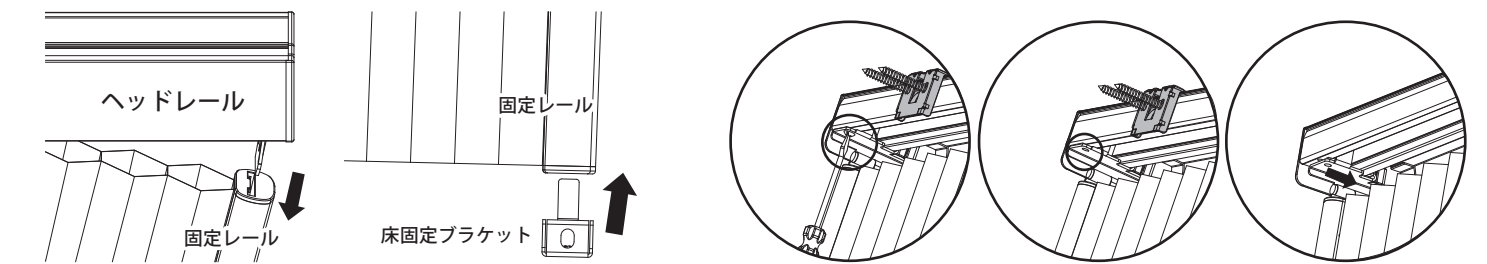
取り外し方法

スクリーン本体の取り外し

- ① ヘッドキャップに固定されたコード端のビーズを取り外します。
- ② 生地クリップをランナーから取り外します。
- ③ 可動レール上部の52mmボルトを取り外します。



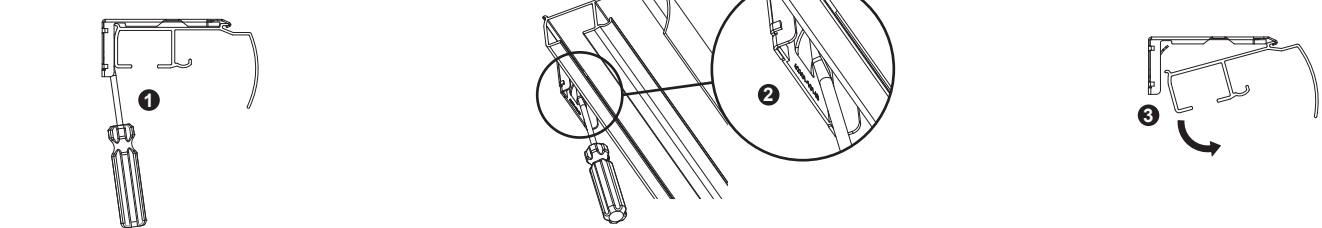
- ④ ヘッドレールと床固定ブラケットから固定レールを取り外します。
- ※固定レール取り外し：ネジを取り外します。固定レールを室内側に押し取り外します。



ヘッドレールの取り外し

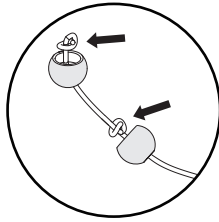
窓枠正面付け、壁面付けの場合、ブラケットからヘッドレールを取り外します。
窓枠天井付け、浅天井付け（鴨居付け）、カーテンボックス付けの場合、ヘッドレールの止めネジを緩めて、取り外します。

- ① マイナスドライバーをブラケットのへこみ部分に差し込みます。
- ② テコの原理で本体をブラケットのツメから離します。
- ③ ツメが外れたら、ドライバーを抜き、奥、手前の順に取り外します。



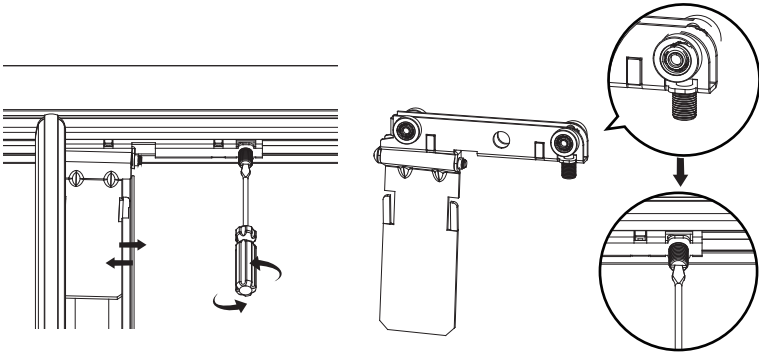
テンションが緩い(固い)ときの調整

調整方法 :ヘッドキャップを取り外し、ビーズに納まっているテンション調整紐の結び目位置を前後させ、調整してください。



可動レールが垂直でないときの調整

調整方法 :先にスクリーン本体を取り外して、下図を参考に可動レールを支えるランナーの留めネジを調整してください。レール角度を調整することができます。

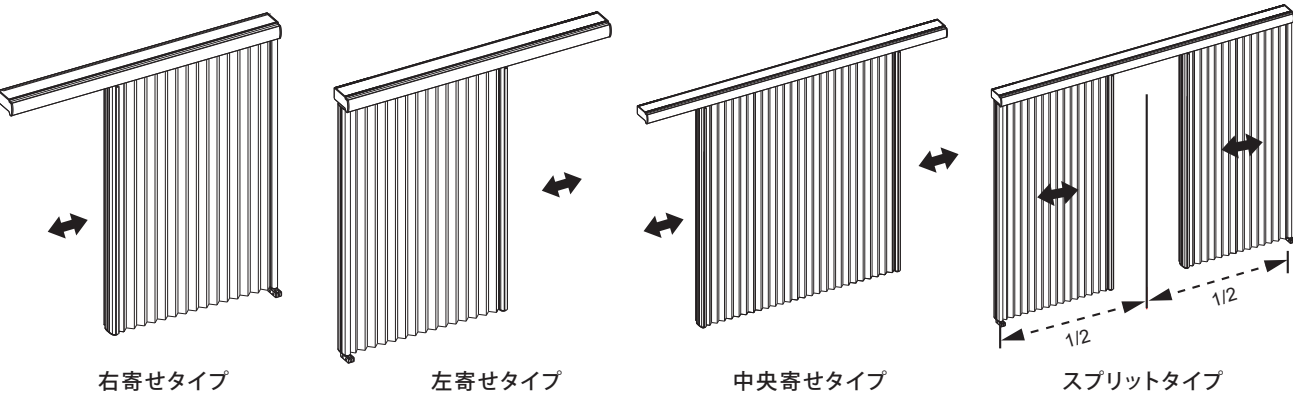


操作方法

バーチカルタイプ

開閉する際は、引手で左右動かしてください。(引手以外の箇所を開閉操作しないでください。)

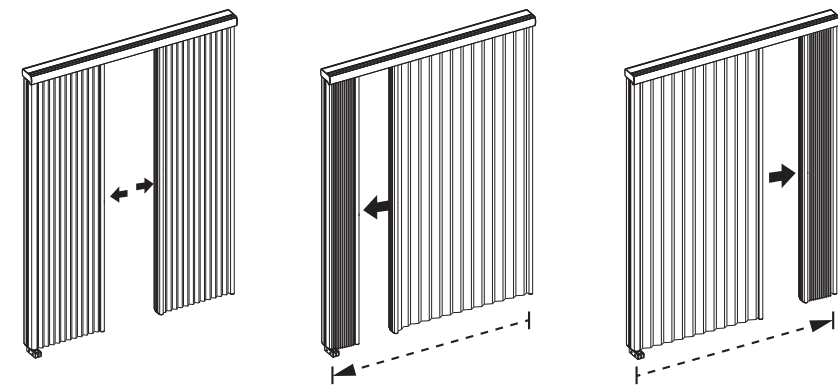
ご注意ください 前後に押し引きするような操作はしないでください。



バーチカルタイプ(ツイン)

開閉する際は、引手で左右動かしてください。(引手以外の箇所を開閉操作しないでください。)

ご注意ください 前後に押し引きするような操作はしないでください。



お手入れ方法

日頃のお手入れは、小型ほうきや羽根はたき、またはハンドモップ等でほこりを落としてください。

ノーマンジャパン株式会社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-23-15 A-PLACE 代々木 3 階

お客様サービス窓口：0120-051-507 (お問い合わせ時間：平日9時30分～18時)

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処理してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

ホームページアドレス：
<http://www.norman.co.jp>